

# おカネを学ぶ

AFP 鈴木 英之

# レジュメ

1. おカネについて
  - おカネの成り立ち
  - おカネの効果
  - おカネと信用
2. おカネを殖やす
  - リスクとリターン
  - おカネを殖やす方法
  - 資産運用を学ぶ

# おカネについて

## ☑ おカネとは？

あなたにとっておカネとは何ですか？

おカネは自由だと答えた人がいます。  
おカネが増えることで自由が増えるから。  
自分で選択することが増えるから。

# おカネの成り立ち①

## ☑ 最初は物々交換

物々交換は効率が悪い

自分が欲しいものを持っている人を探すのが大変！

交換するまでに価値がなくなる可能性がある

生ものは腐ってしまうし欲しいタイミングが限定的なものもある。

# おカネの成り立ち②

## ☑ 物品貨幣の誕生

一時的に別のモノに交換することで効率をあげる

### 最初は貝殻や石

貝殻や石はその辺にもあるので、価値を見出せない  
だから希少な金属にシフトしていく  
人は光るものが大好き

### 金貨や銀貨、銅貨が生まれた

最初はそれ自体に価値がある硬貨が誕生

# おカネの成り立ち③

☑ 国が発行するおカネが誕生  
紙幣や硬貨が誕生

現在は、紙に印刷しただけの紙幣や、  
アルミや、ニッケルなどの金属を使用したものが流通

# おカネの効果

## ☑ 運搬が楽

それほどかさばることなく運ぶことができる

## ☑ 貯めておける

腐らないから置いておける

## ☑ ものさし

A=50円、B=60円だと $A < B$ の価値だと分かる  
AとBだけだとAとBの価値が分かりづらい

# おカネと信用

## ☑ おカネの成り立ちから信用を考える

### 物々交換(信用度:低)

相手を信用していないから自分の欲しいものとしか交換しない

### 物品貨幣(信用度:中)

信用があるから今欲しいモノではないけど、交換に応じる

### 紙幣・硬貨(信用度:高)

信用がなければ紙幣はただの紙

# おカネについてまとめ

おカネ = ○○

# おカネの殖やし方

- ☑ 必ず儲かる話って言われたら信じます？
- ☑ ノーリスク・ハイリターンの商品はあると思いますか？

# リスクとリターン①

☑ リスクってどうゆう意味でしょうか？  
リスク = 儲けのブレ幅

☑ リターンってどういう意味でしょうか？  
リターン = どれくらいの儲けが  
得られるかの見込み

# リスクとリターン②

☑ 具体的に考えてみましょう

少し思い出してください。

中学校や高校で学んだ「確率」「期待値」のこと

確 率: ある現象が発生する割合

期待値: 得られる見込みの値

# リスクとリターン③

## ☑ リスクとリターンを具体例で考える①

100万円が半分の確率で

① 160万円または40万円になる

② 120万円または80万円になる

あなたならどっちをやりますか？

リスクとリターンの観点で考えると・・・

①のリスクは120万で②のリスクは40万

①のリターンは0円②のリターンも0円

①  $60万円 \times 50\% = 30万円$ 、 $-60万円 \times 50\% = -30万円$   
 $30万円 + (-30万円) = 0円$  (期待値)

②  $20万円 \times 50\% = 10万円$ 、 $-20万円 \times 50\% = -10万円$   
 $10万円 + (-10万円) = 0円$  (期待値)

実は①はハイリスク・ノーリターン、②はローリスク・ノーリターン

# リスクとリターン④

## ☑ リスクとリターンを具体例で考える②

100万円が半分の確率で

① 200万円または50万円になる

② 130万円または80万円になる

あなたならどっちをやりませんか？

リスクとリターンの観点で考えると・・・

①のリスクは150万で②のリスクは50万

①のリターンは25万円②のリターンも5万円

①  $100万円 \times 50\% = 50万円$ 、 $-50万円 \times 50\% = -25万円$   
 $50万円 + (-25万円) = 25万円$  (期待値)

②  $30万円 \times 50\% = 15万円$ 、 $-20万円 \times 50\% = -10万円$   
 $15万円 + (-10万円) = 5万円$  (期待値)

実は①はハイリスク・ハイリターン、②はローリスク・ローリターン

# おカネを殖やす方法を学ぶ

- ☑ 今の預金(0.001%)で預金額が2倍になるまでに何年かかるか分かりますか？

72の法則で調べることができます。

72を金利で割ってでた値がおおよそかかる年数になります。

$72 \div 0.001 = 72000$  (年)

# 資産運用を学ぶ①

☑ おカネを殖やせよと聞くと何を思い浮かべますか？

宝くじはどうですか？

お金持ちは宝くじを買わないって聞いたことがありますか？

実は300円の宝くじを買っても、期待値はマイナスです。

ブレ幅は数億円から0円ってことは

超ハイリスク・マイナスリターンってことになります。

よく聞く資産運用について紹介したいと思います。

# 資産運用を学ぶ②

## ☑ 預金

⇒ 銀行等におカネを預ける

メリット

- ① おカネを預ければ、年0.001%～0.02%の利息がもらえる
- ② 預けている会社（銀行等）がつぶれない限りお金が無くなることはない  
（1000万円までは国が補償（ペイオフ））

デメリット

- ① もらえる利息がとても少ない

# 資産運用を学ぶ③

## ☑ 株式

⇒会社の株を買ってその会社を応援する  
メリット

- ①業績がよければ配当金を受け取れる  
(インカムゲイン)
- ②値上がり後売れば利益が得られる  
(キャピタルゲイン)

デメリット

- ①会社が倒産すれば株は価値を失う
- ②業績が悪くなると株の価値が下がる

# 資産運用を学ぶ④

## ☑ 債券

⇒国や企業にお金を貸す

（国の場合は国債、企業の場合は社債）

メリット

①利息（クーポン）を受け取れる

デメリット

①発行体の状態によってはおカネが返ってこない

# 資産運用を学ぶ⑤

## ☑ 投資信託

⇒投資のプロを信じておカネ委託する

メリット

①小額(1000円～)から始めることができる

②一度に多くの資産に投資が出来る

デメリット

①手数料がかかる

②商品数が多すぎて選ぶのが大変

# おカネを学ぶのまとめ

おカネの成り立ちからリスクとリターンなどの言葉の意味、  
資産運用を紹介させていただきました。  
おカネや資産運用について興味を持っていただければ幸いです。

# 参考文献

- ☑ 日本人が教わらなかった  
知っておきたいホントに大事なお金の話
- ☑ 狼と香辛料で面白いほどよくわかる  
お金のしくみ